

- 1 編集方針
- 2 会社概要
- 3 報告セグメント、役員一覧

**特集**

**中期経営計画  
2024年度－2026年度 3か年計画**

- 4 トップメッセージ
- 8 中期経営計画 1st DIGEST
- 10 事業戦略

**組織統治**

- 16 社外取締役のご紹介
- 18 コーポレート・ガバナンス
- 22 株主・投資家の皆様とともに

**環境**

- 23 環境活動  
マネジメントシステムの状況
- 24 環境保護の状況
- 25 環境保護活動の推進
- 27 竹田 i Pグループの省エネ対策

**人権・労働慣行**

- 28 人権・人材の取り組み
- 29 ダイバーシティの推進
- 30 多様な人材の活躍を支援する制度・取り組み
- 32 人材開発・育成
- 34 健康経営への取り組み
- 36 労働安全

**消費者課題**

- 37 お客様とともに

**公正な事業慣行**

- 40 サプライヤーの皆様とともに

**データ集**

- 42 財務・非財務ハイライト
- 44 ESGに関する外部からの評価

≫ 掲載項目の確定プロセス

本レポートに掲載されている項目は、以下のプロセスで確定しました。

**STEP 1 活動の洗い出し**

編集委員が中心となって2024年度における当社活動の洗い出しを行いました。

**STEP 2 活動実績のリストアップ**

当社の外部および内部の状況や「国連グローバル・コンパクト(UNGC)」※1の4分野10原則、GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」※2の開示項目、SDGs「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」※3の目標を参考に活動実績のリストアップを行いました。

**STEP 3 掲載項目の選び出し**

2024年度の活動実績および国連グローバル・コンパクトの原則、GRIスタンダードの開示項目、SDGsの目標の中から、当社にとって重要と思われる事項を選び出しました。

**STEP 4 サステナビリティレポートの発行**

掲載情報がすべて確定した段階で、代表取締役社長、代表取締役会長の承認を得て、レポートを発行しています。

※1: 国連グローバル・コンパクト (UNGC)

国連グローバル・コンパクト (UNGC) は、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組み。

※2: GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」

GRI (Global Reporting Initiative) は、組織の非財務情報の報告に関する国際基準を策定するNGO。「GRIスタンダード」は、経済、環境、社会に与えるインパクトなどの報告に利用する基準指標。

※3: SDGs「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」

ミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成された国際目標。



≫ 編集方針

本レポートは、竹田 i Pグループにおける2024年度のサステナビリティに関する取り組みを、より多くのステークホルダーの皆様に分かりやすくお伝えし、ご理解いただくために制作・発行いたしました。

当社は2024年1月に創業100周年の節目を迎え、5月には中期経営計画を発表。2024年度を「守りの経営から攻めの経営へ転換する第二の創業年」と位置付けました。2年目にあたる2025年度は、企業価値のさらなる向上を目指し、

サステナビリティの取り組みも一段と強化してまいります。具体的には、気候変動への対応、ガバナンス体制の強化、人的資本を重視した持続可能な経営を実現し、お客様の課題解決に貢献することで、社会全体の発展に寄与してまいります。

ぜひ、ステークホルダーの皆様にも本レポートをご一読いただきますとともに、忌憚のないご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

紙面の構成

- 各項目のトビラにあるアイコンは、それぞれの項目に関連したSDGsの目標を示しています。
- 見出しにある番号は、その本文に関連したSDGsのターゲットを示しています。
- ESG※4への取り組みはページ右側の色帯で示しています。

※4: ESG

ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったもの。企業経営や成長において、それぞれの観点を持った上での配慮が必要だという考え方。



報告対象組織

竹田 i Pホールディングス株式会社  
(一部、竹田 i Pグループの各事業会社の情報も含んでいます。)

報告対象期間

2024年4月1日～2025年3月31日  
(一部、期間外の情報も含んでいます。)

参考にしたガイドライン

国連グローバル・コンパクト (UNGC)  
GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」  
SDGs「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」  
ISO26000 (社会的責任に関する手引)

発行時期

2025年8月 (前回発行 2024年8月 ※毎年発行)

お問合せ先

竹田 i Pホールディングス株式会社  
経営戦略本部 サステナビリティ推進室  
人事総務本部 総務部  
TEL: 052-871-6351

免責事項

本レポートには、竹田 i Pホールディングスおよび竹田 i Pグループの過去と現在の事実だけでなく、公開日時点における計画や見通し、経営方針・経営戦略に基づいた将来予測が含まれています。諸条件の変化によって、将来の事業活動の結果や事象が予測とは異なるものとなる可能性があることをあらかじめご承知おきください。

※本レポートは、「IRイベント」「会社説明会」などで配布するほか、当社ホームページでも閲覧できます。  
※本レポートで、当社活動の中で重要と思われる部分については、前年からの修正再記述となっています。  
※当社に関する情報は、本レポートのほか当社ホームページでも閲覧できます。

ホームページ  
<https://www.takedaip-hd.co.jp/>